



平成 23 年 1 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社カッシーナ・イクスシー
 (コード番号：2777)
 代表者名 代表取締役会長兼社長 高橋 洋二
 問合せ先 取締役管理本部長 小林 要介
 電話番号 03-6439-1360

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年2月19日に公表いたしました平成22年12月期(平成22年1月1日～平成22年12月31日)の業績予想を、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 12 月期 (平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日) 業績予想の修正

(1) 連結

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	5,800	124	87	275	672 19
今回発表予想(B)	5,377	△32	△258	3	9 48
増減額(B)－(A)	△423	△156	△345	△272	－
増減率(%)	△7.3	－	－	△98.9	－
(ご参考) 前期実績 平成 21 年 12 月期通期	6,229	△302	△186	△1,318	△3,280 92

(2) 個別

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	5,800	107	77	273	667 30
今回発表予想(B)	5,373	△30	△249	19	48 32
増減額(B)－(A)	△427	△137	△326	△254	－
増減率(%)	△7.4	－	－	△93.0	－
(ご参考) 前期実績 平成 21 年 12 月期通期	6,221	△332	△209	△1,460	△3,571 07

2. 業績予想の修正理由

(1) 連結

売上高につきましては、一部に大型案件の受注は獲得できたものの、平成22年1月及び同6月に閉店した名古屋店及びプライベート店（渋谷）の影響を十分にカバーすることができなかつたほか、取引数及び取引1件当たりの取引金額が予想を下回ったことにより、予想しておりました売上高5,800百万円を423百万円（△7.3%）下回る5,377百万円となりました。

営業利益につきましては、特別注文の家具取引において予定しておりました売上総利益を確保できなかったほか、自社工場の稼働率が売上の低迷により落ち込んだことにより売上総利益が予想を下回ったため、販売拠点の統廃合、人員数の削減などにより販売費及び一般管理費は当初予想以上に抑制してまいりましたが、32百万円の営業損失となりました。

経常利益につきましては、当会計年度末におけるユーロ円レートが前会計年度末と比べて大きくユーロ安円高となったため（参考：平成21年12月末1ユーロ131円92銭、平成22年12月末1ユーロ107円83銭）、保有している外貨（ユーロ）に加え、為替変動リスクをヘッジするために締結したデリバティブ契約及びカッシーナエスピーエイ社（イタリア）の株式売却代金債権（ユーロ建）に為替差損及び評価損（営業外費用）216百万円が発生したため、258百万の経常損失となりました。

当期純利益につきましては、本社不動産及び投資有価証券の売却によってそれぞれ271百万円、29百万円の売却益（特別利益）が発生しましたが、経常損益段階での予想とのかい離額をカバーすることはできず、予想しておりました当期純利益275百万円を272百万円（△98.9%）下回る3百万円となりました。

(2) 個別

一般的な状況認識及び修正する理由は、(1) 連結記載の内容と同じです。

3. その他

期末配当金の予想（1株につき配当金100円）につきましては、変更はございません。

(注) 業績予想の適切な利用に関する説明

上記に記載した業績予想等に関する内容は、本資料の発表時点において入手可能な情報及びその業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上